

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 5月12日更新

事務事業名		たばこ耕作振興協議会助成事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	6	産業の健幸		所属部	産業振興部	課長名	坂本 卓博
	施策	23	農業の振興		所属課	農政課	担当者名	今村 萌
	業務分野	67	生産基盤の確保と経営力の強化		所属班	農政班	(内線)	5224
予算科目		会計一般	款 6	項 1	目 5	事業連番 10281	法令根拠	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	葉たばこの品質改善、適熟度の完全収穫による生産性の向上を図り、近代的たばこ耕作による安定生産地の確立を図っている協議会に対する活動費の助成である。旧町の時から両町とも団体への助成があった。合併に伴い団体も協議会として発足し引き続き団体の要望により助成を継続している。生産者戸数も年々減少しており葉たばこ生産を取り巻く情勢は今まで以上に厳しくなっている。
【業務の流れ】	・協議会からの計画書、交付申請書等の提出を受け、補助金の交付に係る事務を行う 補助金関係事務の流れ：①事業の把握 ②事務承認申請 ③補助金内示 ④補助金交付申請 ⑤補助金交付決定 ⑥概算払申請 ⑦補助金交付 ⑧実績報告 ⑨事業確定通知
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

たばこ耕作振興協議会が行う活動を支援し、共同による葉タバコ播種や苗育成、研修等に対して補助金を交付した。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

たばこ耕作振興協議会からの事業申請受付から補助金確定までの一連事務

③予算の主な増減の理由

成果指標

ア 協議会の活動件数(有効な会合、イベントなど)

イ 参加者の割合

(単位)

データ取得方法

件

%

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	件	13	12	12	12	12	12	12	0
イ	%	100	100	100	100	100	100	100	0
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円	1,643						
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円		300	300	300	300	300	300	
(A) 事業費計	千円	1,643	300	300	300	300	300	300	

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

有効性については、協議会活動で生産性の向上や経費節減に向けた研修等を行うことで、安定した収入に向かっていく。
効率性については、会員の減少により会員数に応じて補助の検討余地がある。但し、人件費の削減余地はない。
公平性については、受益者負担もあり、均衡がとれており、公平・公正である。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)